

## [2005 年度研究助成選考結果]

去る 3 月 10 日第 47 回選考委員会において、新規応募 57 件に対して下記の 10 件が採択されました。  
また、昨年からの継続研究 11 件はいずれも助成が認められましたので、2005 年度は併せて 21 件を助成いたします。

### 〔学術研究〕

研 究 課 題	代表研究者	所 属
多摩川河川水に含まれる内分泌攪乱物質の水生植物による吸収・分解機構に関する研究	池田 駿介	東京工業大学大学院 理工学研究科 教授
多摩川河口干潟における硝化・脱窒に関する研究	浦川 秀敏	東京大学海洋研究所 助教授
多摩川流域における窒素循環の把握および地目連鎖による浄化能の解析	木村 園子 ドロテア	東京農工大学大学院 共生科学技術 研究科 助手
粒状有機物から見た多摩川の生態学的連続性の評価	古米 弘明	東京大学大学院 工学系研究科 教授
多摩川源流・鶴川地域の伝統的畑作農耕をめぐる生物文化多様性の保全	木俣美樹男	東京学芸大学大学院 教育学研究科 教授
多摩川の植生と植生図－30 年間の変化	中村 幸人	東京農業大学 森林総合科学科 教授

### 〔一般研究〕

研 究 課 題	代表研究者	所 属
東京都下多摩川水系およびその流域における昆虫相と分布の変遷 (I)	須田 孫七	東京大学 総合研究博物館 協力研究員
地域通貨を用いた多摩川源流域における環境機能の向上に関する研究	吉田 徳久	早稲田大学 環境総合研究センター 教授
「近世・多摩川における河川氾濫と下流域農村に関する歴史人口学的分析」－平川家文書からみた荏原郡・六郷領・下丸子村－	林 和光	財団法人 道路交通情報通信システムセンター 次長
多摩川流域の考古学的遺跡の成立と古環境復元	比田井民子	東京都埋蔵文化財センター 係長